



新政会
山口 清悦
議員

避難所の受け入れ体制について

質問 本市から避難所として指定されている施設に対して、有事の際の受け入れ計画策定などの指導をしているのか。道立の高校などにも受け入れ訓練などを実施してもらうべきではないか。現状と見解を伺う。

また、本市の災害応急対策計画には、避難対象地区、避難所、収容人数、施設管理責任者、連絡電話番号が記載されているが、実際に受け入れ先の高校にも聞いてみたところ、市から受け入れの際にどのような指示がないので、受け入れ時の対応について特に考えていないとのことであった。今後どのようにしていく考えなのか伺う。

答弁 ご指摘のとおり、平時から有事に備えることが重要であると認識しています。今年度、避難所運営マニュアルを作成して、有事の際に備えるべく施設の管理者や

自主防災組織、町内会役員等と話し合いの場を持つ予定で、早急に実施したいと思っています。

また、訓練については、道立の高校を含め、避難所に指定されている各施設においては、年間行事のスケジュールも決まっているところが多いと思います。が、今後個別に各施設と日程等を調整して、受け入れ訓練を実施していきたいと考えています。



▲避難所設営訓練

避難所との連絡体制について

質問 現在の災害応急対策計画では、避難所の施設管理責任者の欄には、公民館運営委員会会長や体育協会事務局長などと記載され、連絡先電話番号も施設の電話番号が記載されている。施設管理者の携帯番号や自宅の電話番号は把握しているのか伺う。

答弁 施設管理責任者の連絡先は全て把握しており、今回の大雨時についても、3か所の避難所で自主避難の準備を進めていたところ



市民の声連合
渡辺 精郎
議員

泉町土地区画整理事業について

質問 道路整備の公共工事は必要で、幸町コミセンから泉町に抜ける街路事業は容認したい。しかし、原野のような土地開発に4億円以上をつぎ込み、工場や住宅を誘致する政策は土地開発公社の失敗に学んでいない。市民理解は得られないのではないか。

答弁 コンパクトな都市づくりに向け、従来の道路計画を、全国に例を見ない程先駆的に見直しを行う中での事業で、市民の皆様の理解も得られていると考えています。

日本で最も美しい村連合加盟予定の江部乙地区にラベンダーを

質問 私は以前から江部乙の丘陵地にラベンダー栽培を提案してきました。「日本で最も美しい村」のため栽培を支援する考えはないか伺う。

答弁 これからつくる、そのためにつくるという景観は、美しい村の趣旨にそぐわないと考えます。

人口減に「空き家」利用策を

質問 滝川市住み替え支援補助制度は、広域の長所を生かした優れた制度。課題は空き家の持ち主にどのように伝えるかであり、利用者拡大のための宣伝強化を求める。

答弁 空き住宅郵便受けへのチラシの配付、高齢者施設での説明などを継続し、利用促進を図ります。

全国学力テストの結果は公表すべきではない

質問 全国学力テストの結果の学校別公表は、競争を教育に持ち込むもので、公表すべきではない。

答弁 従来通り文言で公表し、数値による公表は行いません。

土曜授業はすべきではない

質問 学校5日制が「土曜授業」で変えられようとしている。市教委の見解を伺う。

答弁 学校教育法施行規則の改正で、実施は設置者の判断で可能になりました。本市では、土曜授業ではなく、学校以外が主体となる課外学習を支援し、今後検討していきたいと考えています。